



横浜市立相沢小学校

1月号

R4.1.11

# 学校だより



学校 HP QR コード

いちねん けい がんたん  
一年の計は元旦にあり

こうちよう のぐち こ  
校長 野口 みか子



しんねん  
新年おめでとうございます

ご家族皆さんが健やかに新年をお迎えになったこととお喜び申し上げます

しんねん おやこ おはなし  
新年にあたり親子でどんなお話をなさったでしょうか。

いちねん けい がんたん いいとし はじめ ことし なに あらた むくひよう きめて いちねん  
「一年の計は元旦にあり」と言い年の初めに今年は何をするのか、新たに目標を決めて、一年

の生活を自ら創り出していこうとすることが、自らの幸せをつかむ上でとても大切なことだと

言われています。そうは言っても自分の目標をはっきりと言葉にすることは簡単なことではありません

。子どもたちは年頭の目標に「漢字をたくさん書けるようになる」などと短冊に書くことがあります

。一人ひとりが精一杯考えて書いたものですから、まずはそれを認めることが大切です。でも、

「何のために」漢字を書けるようになりたいのかを考えることはもっと大切なことです。年の初めに

こそ、将来に向けて1年後にどんな自分になりたいのかを親子でじっくり話し合っ「何のた

めに」を自分自身に問いかけながら自分の道を拓いていける力を伸ばして行って欲しいと

思います。では、私たち大人はどんな気持ちで子どもたちを後押しすればよいのでしょうか。子ども

のそばにいる大人がしなければならない大切なことのひとつは、子どもの好きなことを子ども自身が

見つけ、そのことを追求できるように応援することだと思います。夢中になって取り組めることが

見つかり、そのために努力できることが将来を拓く力となります。小学校の時期は、何が好きなこ

とかが定まらない時間を過ごす子どもたちも多くいます。だからこそ、様々な望ましい体験を積んで

好きなことを決められるように後押ししていくことが欠かせないと思います。今年も皆さんと力を

合わせて子どもたちの体験を大切にして、子どもたちを最大限応援していきたいと思ひます。